

平成19年度における随意契約見直し計画のフォローアップ

平成20年7月
独立行政法人国立病院機構

1. 随意契約見直し計画と平成19年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

	平成18年度		平成19年度		比較増△減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(57.3%) 5,890	(69.2%) 1,417	(66.0%) 6,092	(75.1%) 1,644	(103.4%) 202	(115.0%) 227	(85.1%) 8,758	(86.9%) 1,781
企画競争 ・公募	(7.7%) 796	(4.7%) 96	—	—	(△100.0%) △796	(△100.0%) △96	—	—
競争性のある 契約(小計)	(65.0%) 6,686	(73.8%) 1,513	(66.0%) 6,092	(75.1%) 1,644	(91.1%) △594	(108.7%) 131	(85.1%) 8,758	(86.9%) 1,781
競争性のない 随意契約(注3)	(35.0%) 3,600	(26.2%) 536	(34.0%) 3,145	(24.9%) 544	(87.4%) △455	(101.5%) 8	(14.9%) 1,528	(13.1%) 268
合計	(100%) 10,286	(100%) 2,049	(100%) 9,237	(100%) 2,188	(89.8%) △1,049	(106.8%) 139	(100%) 10,286	(100%) 2,049

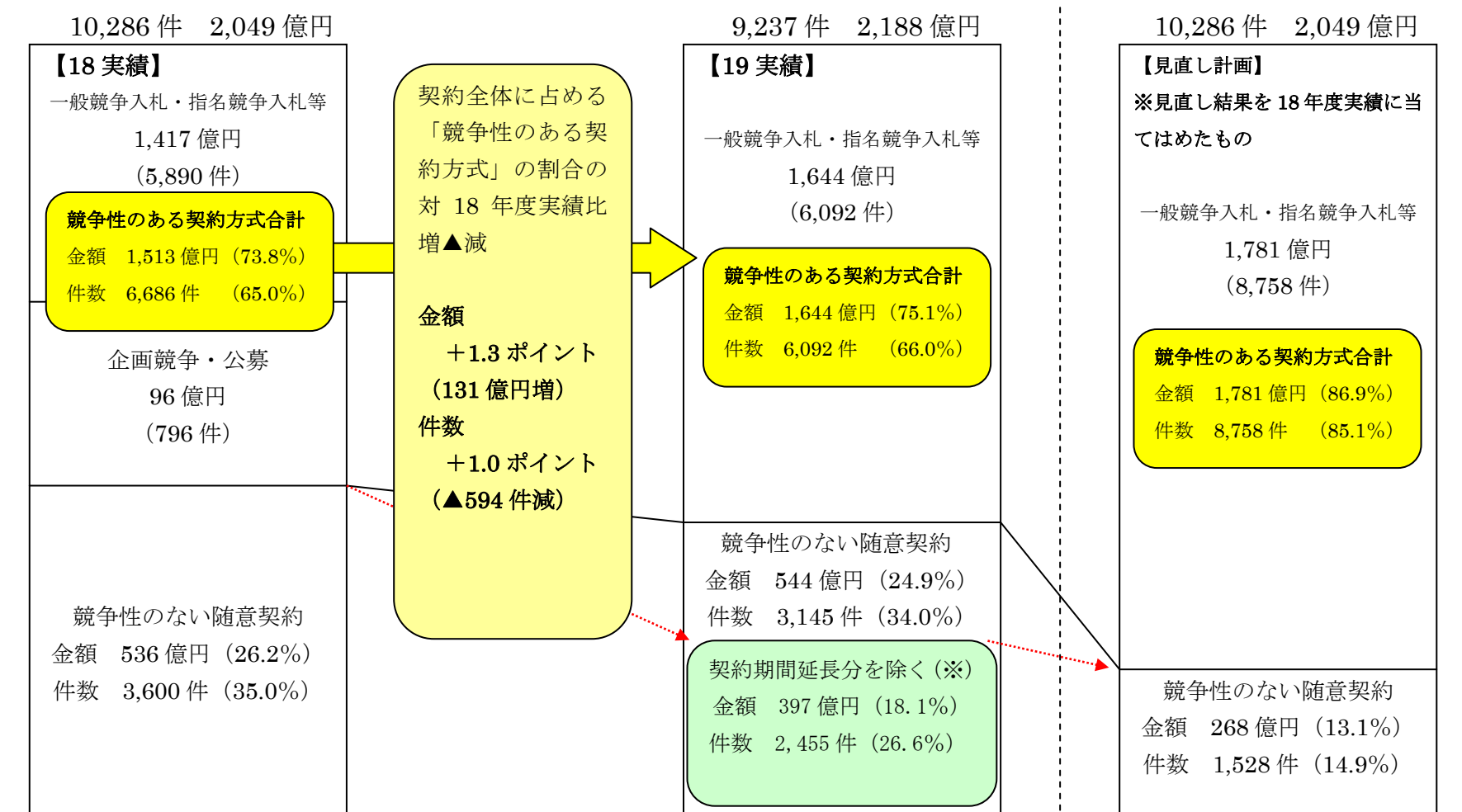
(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の()書きは、平成19年度の対前年度伸率である。

(注3) 平成19年度の「競争性のない随意契約」欄には、薬価改定後の一般競争入札を行うまでの間(平成20年4月～6月)の契約期間延長のための随意契約690件147億円が含まれている。この影響を除くと下表のとおりとなる。

	平成18年度		平成19年度		比較増△減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争性のない 随意契約	(35.0%) 3,600	(26.2%) 536	(26.6%) 2,455	(18.1%) 397	(68.2%) △1,145	(74.1%) △139	(14.9%) 1,528	(13.1%) 268

(参考) 図表 随意契約見直し計画と平成19年度に締結した契約の状況



(注) 「一般競争入札・指名競争入札等」には、不落・不調の随意契約を含んでいます。

※ 薬価改定後の一般競争入札を行うまでの間(平成20年4月～6月)の契約期間延長のための随意契約690件147億円を除いた計数です。

2. 平成 19 年度において、随意契約から一般競争入札等に移行した主な契約

① 一般競争入札へ移行

(ア) 医薬品の購入	15.2 億円
(イ) 医療用消耗品の購入	86.6 億円
(ウ) 医療機器の購入	1.9 億円
(エ) 医療機器の賃借	6.3 億円
(オ) 医療機器の保守	2.9 億円
(カ) 患者用食糧品の購入	2.2 億円
(キ) 業務委託契約	41.1 億円
(ク) 電力・燃料の購入	26.9 億円

② 指名競争入札へ移行

(ア) 医薬品の購入	0.1 億円
(イ) 医療用消耗品の購入	0.1 億円
(ウ) 患者用食糧品の購入	0.1 億円
(エ) 業務委託契約	0.1 億円

3. (参考) 契約形態別応札者数 (平成 19 年度)

契約形態 応札者数	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公募	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2 者以上	3,831	67%	134	100%	—	—	—	—
1 者	1,881	33%	0	0%	—	—	—	—
合 計	5,712	100%	134	100%	—	—	—	—